

いまに生きるすべての命の源は、
美しく澄み切った緑の園にあるのかもしれない。
視界一面にひがるサロベツ原野が、
あなたの心にとびきりの感動を運んできます。



サロベツ原野 Sarobetsu Moor [MAP 01]

日本最北の大湿原を抱える大自然の宝庫。緑と色鮮やかな植物、多種多様な動物や鳥たちの楽園です。

サロベツ原野の花

春から秋にかけて、美しい高山植物や湿性植物、水生植物が咲き競います。



エゾカンゾウ



コバイケイソウ



イソツツジ



ホロムイイチゴ



オゼコウホネ



エゾスカシユリ



ワタスゲ



ツルコケモモ



ハマエンドウ



ノハナショウブ

サロベツ原野の動物

エゾシカ、キタキツネなどの動物たちや、天然記念物に指定されているオオワシまで、のびのびと暮らす命の姿に出会うことができます。



キマユツメナガセキレイ



チュウサギ



カワラヒワ



ノビタキ



オオジュリン



オオワシ



コヨシキリ



ノゴマ



キタキツネ



エゾシカ



ビジターセンター

Visitor Center [MAP 02]

広大なサロベツ原野と、そこに息づくさまざまな植物や動物の生態を、映像や展示でわかりやすく紹介。季節ごとの見ごろ情報もチェックできます。

住天塩郡幌延町字下沼
電01632-5-2077
営9:00~17:00(5月~10月)・入館無料



パンケ沼

Panke Marsh [MAP 03]

アイヌ語で「川下」を意味する「パンケト」が名前の由来。散策路から、多彩な花や植物が見られます。

住天塩郡幌延町下沼
電01632-5-1111



ラムサール条約湿地に登録されています

サロベツ原野は、多様な湿原植生、砂丘湖沼の水草、水鳥の渡来地等の特徴を有しており、我が国で定める登録要件をそなえていることから、2005年に登録湿地として指定。その広さは日本でも最大級です。オオヒシクイやハクチョウなどの渡り鳥の中継地、タンチョウの営巣地、シマアオジの繁殖地です。